

詰め替えインク交換後の作業



詰め替えインクを交換しても、インク残量の表示が増えない場合（※プリンターの機種によって多少異なります）、**「インク残量検出機能の無効化」**を行う必要があります。

残量検知機能の無効化については次頁も併せてお読みください。

※詰め替えるケースは必ず純正インクカートリッジをご使用ください。
リサイクルカートリッジはICチップの問題でリセットができません。
また、FINEカートリッジへの詰め替えを繰り返すことで摩耗してエラーが起きますので、使用済み純正カートリッジの使用推奨上限は3回までとさせていただきます。

※純正インクカートリッジは、ICチップのデータからインクの使用量を計算して残量を表示している為です。そのため、インク残量検知機能の無効化の設定が必要となります。

※この作業方法についてはプリンターメーカーとは無関係であり、承認されたものではありません。

※一度この設定をすることで、以降は詰め替えインクがご使用いただけます。プリンターのエラーランプが点滅したり、パソコンモニター上でエラー表示が出る場合は、再度この操作を行ってください。

※インク残量検知機能を無効にした後はインク残量警告やインク残量が表示されませんので、印刷の際はあらかじめノズルチェックパターンなどでインクの有無を確認しながら行ってください。

※インク残量検知機能はカートリッジを再び新品カートリッジに替えることにより、有効になります。